

# 後期講座受講生募集

**講座内容**：日・水・土曜日に通常の講座を計**9講座**(全12回×8講座+全6回×1講座)を開講します。  
木曜日の夜にイブニング講座として、**1講座**(全6回)を開講します。  
※講座日は講師の都合等により変更している場合があります。  
※講座の詳細については次のページ以降をご覧ください。講座内容は変更になる場合があります。

**開講場所**：羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)  
3階 視聴覚室(都合により変更する場合があります)

**受講資格**：どなたでもお申し込みできます(居住地・勤務地・年齢は問いません)。  
※介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。  
※託児については、2歳児～就学前のお子様に限らせていただきます。  
それ以外は、ご相談ください。

**受講費用**：講座①～⑧(12回講義)、**6,000円**/講座⑨・⑩(6回講義)、**3,000円**  
実習費や入館料が必要な場合は、実費負担です。

**定員**：**60名/講座** ※定員を超えた場合は、講座ごとに抽選を行います。  
※講座⑤「快適な人生(QOL)をめざして」については**定員50名**となります。

**日程**：[募集締切] **8月31日(水)必着**。  
[受講決定] **9月8日(木)**までに受講決定の通知が届かない場合は、  
至急市民大学までご連絡ください。  
[受講手続] **9月9日(金)～22日(木)**の間に受講料をそえて市民大学事務室まで  
お越し下さい。一旦納付された受講料は返金できません。

**その他**：定員に達していない講座は追加募集を行います。お問い合わせください。  
また1講義ごとの受講申し込みを受付けることもあります。(800円/講義)  
申し込み期間は対象講義の1週間前から対象講義の前日までとし、当日の申し込みは不可  
とします。なお、先着順で申し込みを受付け、定員60名に達しましたら締め切らせてい  
たいただきます。申し込みは電話もしくは市民大学受付に直接申し込みのどちらかのみです。

**単位認定**：1講座につき2単位(講座⑨・⑩については1単位)を取得できます。  
(既定の出席数とレポートを提出した場合に限ります)  
合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。  
また、提携している大学での単位認定が可能な講座もあります。詳細は市民大学まで  
お問い合わせください。

**入学式**：10月15日(土) 14時～16時 [予定] LICはびきのホールM

**申込方法**：インターネット・往復はがきもしくは直接来館にてお申し込みください。(7月1日から受付開始)  
①インターネットに接続できるパソコンにてご応募ください。  
URL <http://www.city.habikino.lg.jp/lic/shimindaigaku/index.html>  
②直接来館でお申し込みの場合は、官製はがきを必ずご持参ください。  
③往復はがきで下記要領にて必要事項記載の上、ご応募ください。

<p>往信用ハガキ表面</p> <p>往信</p> <p>583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内 はびきの市民大学</p>	<p>返信用ハガキ裏面</p> <p>印字 します ので 無記入 で お願 いし ます。</p>
<p>返信用ハガキ表面</p> <p>郵便番号</p> <p>返信</p> <p><b>受講者氏名</b></p> <p>受講者住所</p>	<p>往信用ハガキ裏面</p> <p>・氏名(フリガナ) ・性別 ・年齢 ・郵便番号 ・住所 ・電話(FAX)番号 ・希望講座(複数可) 介助が必要な方はその 旨をご記入ください</p>

詳しいお問い合わせ

はびきの市民大学(業務受託者：株式会社みのりの里)  
〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内  
TEL 072-950-5503 FAX 072-950-5650  
E-mail [shimindaigaku@minorinosato.com](mailto:shimindaigaku@minorinosato.com)

# ～募集講座一覧～

①司馬遼太郎と歴史街道をゆく					日曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	司馬遼太郎が育った竹内街道の沿線に、羽曳野市も含まれています。『街道をゆく』で司馬遼太郎は主要な街道の土地と歴史を描きました。関西の歴史街道を舞台とした戦国ものを中心に、司馬文学を読み解きます。講師は文芸レクチャーとして講演多数、近著『坂の上の雲を読み解く！』などの著作があります。※講義3は現地講義となります。					
1	10/23	司馬遼太郎と竹内街道(「街道をゆく」と司馬遼太郎文学の本質)	7	12/11	淀川ゆかりの司馬文学2(「竜馬がゆく」「燃えよ剣」など幕末ものを中心に)	
2	11/6	西国街道ゆかりの司馬文学(「国盗り物語」など戦国ものを中心に)	8	12/18	琵琶湖ゆかりの司馬文学(「新史太閤記」など戦国ものを中心に)	
3	11/13	文学散歩・大阪城天守閣(東海道ゆかりの司馬文学)	9	1/8	瀬戸内海道ゆかりの司馬文学(「空海の風景」「義経」など平安ものを中心に)	
4	11/20	山陽道ゆかりの司馬文学(「播磨灘物語」と司馬のご先祖)	10	1/15	瀬戸内海道ゆかりの司馬文学2(「坂の上の雲」など幕末明治ものを中心に)	
5	11/27	北陸道ゆかりの司馬文学(「関ヶ原」など戦国ものを中心に)	11	1/22	阪神淡路ゆかりの司馬文学(「菜の花の沖」と阪神淡路大震災)	
6	12/4	淀川ゆかりの司馬文学(「城塞」など戦国ものを中心に)	12	1/29	阪神淡路ゆかりの司馬文学2(「竜馬がゆく」「播磨灘物語」と阪神淡路大震災)	

②グローバル経済と文化					【四天王寺大学特別公開講座】 日曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	今日のグローバル経済は、アメリカを中心にして世界全体を巻き込んでいます。他方、世界の国々には独自の文化があり、その文化に育まれた経済生活が営まれています。この講座では、アメリカ的な経済活動の特徴を把握するとともに、その影響下で、イスラームおよび中国における文化がどのような姿をとっているのか、そのライフ・スタイル(生活様式)に即して理解していきます。					
1	10/23	「資本主義の精神」論①:「経済倫理」とは何か	7	12/11	グローバル経済のなかのイスラーム:イスラームと資本主義	
2	11/6	「資本主義の精神」論②:経済と宗教との連関	8	12/18	イスラーム金融とイスラーム銀行	
3	11/13	グローバル経済下のマネジメント:ドロッカーのマネジメントを中心に	9	1/8	イスラーム教徒の生き方:社会生活を中心に	
4	11/20	グローバル企業のリーダーシップ:ドロッカーのリーダーシップを中心に	10	1/15	グローバル経済のなかの中国	
5	11/27	グローバル経済の構造を読み解く:産業経済システムのグローバル化	11	1/22	中国人にとってのお金と幸福	
6	12/4	グローバル経済の構造を読み解く:金融経済システムのグローバル化	12	1/29	中国人のライフ・スタイル	

③暮らしに役立つお金の話					日曜日【3限目】 15:00～16:30	
内容	少子高齢社会の到来、不透明な先行き等、日本経済は大きく変化しています。厳しい環境下で人生を豊かで充実したものにするためには、しっかりとしたライフプランと、それを支えるマネープランが不可欠です。この講座では、年金や保険、税金等の理解を深め、これからのマネープラン設計に役立てます。					
1	10/23	ライフプランニングに関するお話	7	12/11	日本の税制に関するお話	
2	11/6	公的年金に関するお話	8	12/18	マイホームと税金に関するお話	
3	11/13	社会保険に関するお話	9	1/8	不動産の有効活用に関するお話	
4	11/20	生命保険・損害保険に関するお話	10	1/15	相続・贈与の税金に関するお話①	
5	11/27	金融商品に関するお話	11	1/22	相続・贈与の税金に関するお話②	
6	12/4	老後とお金に関するお話	12	1/29	家計管理と節約術に関するお話	

④定年退職の夫を持つ妻もよろこぶ料理教室と食文化～美味しい一歩始めませんか～					水曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	テレビの料理番組にも出演した元調理専門学校教授の料理研究家と定年後に調理師免許を取得した元サラリーマンの講師と一緒に料理の楽しさや世界の食の歴史と食文化を学びます。毎回、厳選したレシピや画像資料を使った調理のイメージトレーニングを行い、自宅でトライしていただきます。※女性、ペア参加も大歓迎(参加自由・別料金での試食会も予定。)					
1	10/19	料理を学ぶ楽しさ、料理を作るおもしろさ 二人の講師によるエピソードを交えて紹介	7	12/7	日本の食文化 弁当の持つ意味と東西食文化比較	
2	10/26	自分で料理を作るためのABC 最初の一步	8	12/14	日本の食文化 お節料理の大切さ 日本酒と器	
3	11/2	現在の食環境、本物のだし汁とインスタントを飲み比べる	9	12/21	世界の食文化 90分間世界一周 まるかじり	
4	11/9	現代日本料理の特徴 視覚と味覚の関わり	10	1/11	間違いない店選びと客としてのマナーと知識	
5	11/16	日本料理の歴史と変遷 日本料理の形式と流れ	11	1/18	みんなのチャレンジ料理を拝見 料理作品を写真と家族の感想文でチェック	
6	11/30	アジア料理の食文化の根底と医食同源の世界	12	1/25	今回の講座で学んだポイントチェックで総点検	

⑤快適な人生(QOL)をめざして～災害に備えて～					【大阪府立大学羽曳野キャンパス提携講座】 水曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	東日本大震災を踏まえて、災害に備えて対象を幅広く子どもから女性、高齢者まで音楽のちからや生活不活発病、口腔ケアなどについて、常日頃から気をつける点や災害時の対応について解説します。 ※講義1～4は火曜日に大阪府立大学羽曳野キャンパスにて開講します。					
1	10/18	タッチングとリラクゼーション	7	12/7	「生活不活発病」を防ごう!	
2	10/25	集団生活と感染症予防	8	12/14	市民が行う災害時応急救護	
3	11/1	災害時の薬の管理と心のケア	9	12/21	災害時の口腔ケア	
4	11/8	慢性疾患を持つ方とご家族の災害にむけた備え	10	1/11	もしものときに一子どもとの関わりー	
5	11/16	心を癒す音楽のちから	11	1/18	災害と女性	
6	11/30	災害について子どもと話そう	12	1/25	高齢者に必要な災害への備えと対処	

⑥ことばと音楽～日本と西洋のあり方をめぐる					【大阪音楽大学提携講座】	水曜日【3限目】 15:00～16:30
内容	「うたは世につれ…」と言いますが、古今東西いつも声の音楽がありました。この講座では、西洋と日本の様々な時代の声の音楽を取り上げ、その魅力や背景を探ります。音楽を通じて日本と西洋の文化の違いや共通点も見えてくるでしょう。					
1	10/19	日本音楽に見る声の多様性～物売りの声からJ-POPまで	7	12/7	室町時代のミュージカル?!～能	
2	10/26	地獄の沙汰も歌次第?～モンテヴェルディ「オルフェオの歌」	8	12/14	文学と音楽～ゲーテとシューベルト	
3	11/2	祈りとともに～仏教音楽・声明	9	12/21	人の情を豊かに語る～義太夫節(文楽)	
4	11/9	歌は誘惑の甘い罠～モーツァルト「お嬢様、お手をどうぞ」	10	1/11	物語る音楽～バルリオース「幻想交響曲」	
5	11/16	パフォーマーとしての琵琶法師～平曲	11	1/18	唄の島・芸能の島～沖縄	
6	11/30	合唱が新たな社会を作る～ベートーヴェン「歓喜の歌」	12	1/25	歌は政治を動かす～ヴェルディ「行けわが想いは、黄金の翼に乗って」	

⑦平清盛					【学長企画講座】	土曜日【1限目】 10:30～12:00
内容	来年のNHK大河ドラマの主人公は「平清盛」。荘園制度がいまも残る古代末期、貨幣経済と貿易立国による国づくりをめざしたニューリーダー、早すぎた革新者の実像を追う。 ※講義4は現地見学となります。					
1	10/22	平清盛とは何者か、なぜ「悪者」イメージに仕立てられたのか?	7	12/10	伝奇SFにみる平家の落人伝説	
2	11/5	海と清盛 一経ヶ島の築造と福原遷都	8	12/17	今に続く源平の系譜～あなたは平氏?それとも源氏?	
3	11/12	摂津国と相性がよかった清盛	9	1/7	源平合戦の虚実～紅白の歴史	
4	11/19	文学散歩・清盛の築いた福原京の名残を訪ねる	10	1/14	歴史小説の対談 作家・野崎雅人氏を迎えて	
5	11/26	近現代の文学作品やテレビドラマにみる清盛像	11	1/28	歴史小説で平家をどう描くか～実作の立場から	
6	12/3	平清盛の人物像、その血液型は・・・?	12	2/4	今なぜ清盛・・・? 平氏の政権が続いていたら・・・?	

⑧国際観光学を学ぶ					【阪南大学提携講座】	土曜日【2限目】 13:00～14:30
内容	「国際観光学とは何か」を明らかにするために、国際観光学を構成する観光文化・観光事業・観光計画の3分野について、豊富な具体的事例を用いて検討します。震災の影響や震災からの復興についても国際観光学の立場から発言します。					
1	10/22	実験観光学 - エコミュージアムによる地域活性化 -	7	12/17	地域住民主体の観光開発とまちづくり - 新潟県村上市人形さま巡りの10年 -	
2	11/5	アジアにおけるコミュニティ・ツーリズム	8	1/7	講師を立てる旅行企画の利点と問題点	
3	11/12	住民と観光客との共存を可能にするウォーターフロント観光開発の試み - パンクーパー市グランビル・アイランドのデザイン戦略 -	9	1/14	観光とパワースポット	
4	11/19	英国カントリーサイドにおける観光と移住	10	1/21	インナーシティを国際観光で再生する	
5	11/26	観光・サービスのマーケティング	11	1/28	地域から見た観光まちづくり	
6	12/10	国際援助を考える - インド・バングラデシュ・ネパール・カンボジア・レソト・ブラジル・アマゾン現地調査 -	12	2/4	お孫さんと楽しむテーマパーク	

⑨劇場 舞台の向こう側					土曜日【3限目】 15:00～16:30
内容	観客から見れば、劇場とは、まるでお月様のようなもの。つまり、裏側は普通見られない世界。ひとりの劇場付きのプロデューサー経験者が語る、普段知られていない名舞台の裏側、名優たちの人間味豊かな幕内話、語り手が耳にした芸談や、目にしたちょっといい話を語ります。今だから話せる秘話も?				
1	10/22	劇場はこの世とは別世界	4	12/10	劇場の主役たち～part 2
2	11/12	コマ・スタジアムとは何だったのか?	5	1/7	宝塚歌劇という別世界
3	11/26	劇場の主役たち～part 1	6	1/21	日本におけるミュージカル受容の歴史とは?

⑩南河内地域の歴史環境を考える「博物館の現状とその周辺の遺跡」					木曜日【イブニング】 19:20～20:50
内容	南河内地域に存在する博物館の運営面における諸問題や博物館としての使命を考えると同時に、博物館近郊の歴史上重要な遺跡について発信し、より多くの人たちの文化意識の向上を図れるような講座を目指しています。				
1	10/27	博物館の使命と活用について	4	12/8	狭山池博物館と狭山池
2	11/10	柏原市歴史資料館と高井田古墳	5	12/22	みはら歴史博物館と黒姫山古墳
3	11/24	竹内街道資料館と竹内街道造設の社会的背景	6	1/12	一須賀古墳群の被葬者を考える

はびきの市民大学  
短期講座 受講生募集

## 「興行の都 - 大坂と大阪相撲の歴史」

日時 9月7日・14日(水) 13:30～15:00

講師 7日:河内厚郎(はびきの市民大学学長) 14日:飯田直樹(大阪歴史博物館学芸員)

受講料 1,000円

申込み 7月12日(火)より直接来館・もしくはお電話でお申し込みください。

先着60名、定員になり次第締切といたします。※詳細はお問合せください。

問合せ はびきの市民大学:羽曳野市軽里1-1-1 072-950-5503



『歌舞伎辞典』(平凡社)より引用 大阪相撲之図(明治25年、大阪歴史博物館蔵)